

執筆者紹介(掲載順)

- 村田 路人 大阪大学大学院文学研究科教授
神田 由築 お茶の水女子大学大学院人間文化創成
科学研究所文化科学系准教授
狭間恵三子 大阪商業大学非常勤講師、大阪市立大
学大学院博士後期課程
高橋 哲雄 大阪商業大学名誉教授
藤村潤一郎 国文学研究資料館名誉教授、創価大学
名誉教授
玉井 幹司 物流博物館学芸員
巻島 隆 群馬県地域文化研究協議会会員
塩田 眞典 大阪商業大学経済学部教授
飯田耕二郎 大阪商業大学総合経営学部教授
谷山 英祐 大阪商業大学経済学部専任講師
小田 忠 株式会社ティージーテック代表取締役
池田 治司 大阪商業大学商業史博物館学芸員
- 運営委員(五十音順)
- 伊木 稔 本学総合経営学部教授・当館館長
石上 敏 本学経済学部教授
谷山 英祐 本学経済学部専任講師
西村多嘉子 本学総合経営学部教授
林 妙 音 本学総合経営学部准教授

編集 後記

▼四月九日 大阪リバーサイドホテルでの「酒井一先生を偲ぶ会」に参加。「ぼくがこんなだったころ」と言いながら、ほつべたに人差し指を当てておられた姿がしきりに思い出された。ご冥福をお祈りいたします。▼五月一日 谷岡記念館の耐震補強工事により博物館はこの日から休館。移転先の事務所のスペースは大きくない。持っていけない荷物が、工事が行われない部屋にどんどんまとめられていく。▼五月二五～六日 本格的に学術研究事務室引越。この日のために五月中旬から準備をしてきたので、混乱なく終了。案内収納スペースがあり、もつと荷物(特に本)を持ってこられたと後悔。移転先はこれまでとは打って変わって明るい部屋。いろんなアラが目立つ。▼六月一日 芦屋市立美術博物館を三月末で退職された明尾圭造氏を主席学芸員として迎える。氏には、本紀要第九号に執筆いただき、二一年度以降は講師として、「絵画を通して見た大阪文化」、二二年度「描かれた大坂」をご担当いただいた。そして今年度は本学学芸員として「見立ての美学―露天市の楽しみ―」が開講中である。東大阪は布施のご出身なので、「今まで芦屋で封印していた河内男を開放し、業平から朝吉つあんに変身する」とのこと。来年度はリニューアルした博物館がお目見えするはずである。乞うご期待。(岡村良子)

大阪商業大学商業史博物館紀要 第十二号

平成二十三年十月三〇日

編集・発行 大阪商業大学商業史博物館

〒577-8505 東大阪市御厨栄町四一―一〇

☎〇六(六七八五)六一三九

印刷・製本 株式会社RPSセンター

〒537-0024 大阪市東成区東小橋二―二二

☎〇六(六九八一)三五三二

